

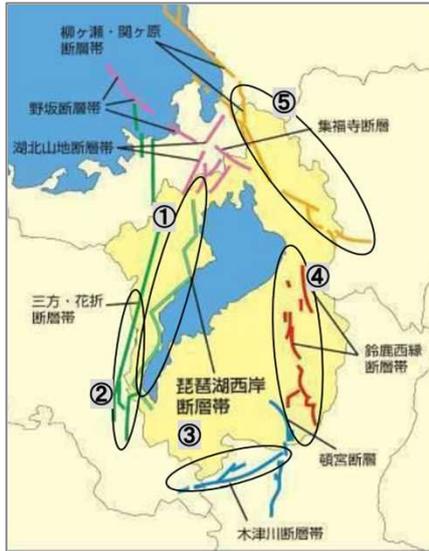


9月1日は防災の日！

この機会に災害の備えについて考えてみませんか？



実は滋賀県…断層に囲まれているんです



湖東地域を通る④鈴鹿西縁断層帯は、相対的評価Aランクと県内でも発生確率が高いとされている断層です。
鈴鹿西縁断層帯地震は、湖東地域に震度7をもたらすと予想されています！

県内の断層の他にも、南海トラフ巨大地震では県全域で震度6強を観測すると予想されています。

参考：滋賀県「平成26年3月滋賀県地震被害想定」

非常持出品を準備しましょう！

なるべく燃えにくい素材のリュックサックなどに入れて準備しておきましょう。また、その人の状況や家族構成で必要なものは変わります。いざという時に持ち出すものを自分自身で考えることが大切です。

備えておきたい非常持出品の例 参考：総務省消防庁ホームページ、首相官邸ホームページ

- 非常食品3日分
- 水
- 救急用品
(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬等)
- 防災ラジオ
(手回し充電式やライト付きもあります！)
- 衣類、マスク、ウェットティッシュ、タオル、
懐中電灯、オムツ、生理用品などの生活用品
- 現金
- 通帳
- 免許証や健康保険証のコピー
- 携帯用トイレ

写真：東日本大震災の様子（平成28年4月内閣府「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」）



能登半島地震では、石川県が断水の解消を発表したのは発災後約5か月後でした。携帯用トイレがあれば、断水下でも簡便かつ衛生的にトイレを使用する使用ができます。水やトイレは待たないで必要になるものです。平时に購入し、備えておきましょう。

PICK UP! お薬手帳や処方箋のコピー

常用の薬がある方は、かかりつけ医に行けない時のためにお薬手帳や処方箋のコピー等を準備しておくことで便利です。もしもの時、治療方針の決定でも役立ちます。